

# 「商店街な人」上映会 +フューチャーセッション!



Tokyo Think Sustainability  
Think Globally, Act Tokyo. Create Sustainovation!

in都庁

これからの地域の話をしてしよう。

大田区を舞台にした地域映画「商店街な人」。  
区民協働で制作したこの映画には、地域活性のヒントが詰まっています。  
「自分は地域にとって、何ができるんだろう。」  
この映画を観て、「Future Session」というスタイルで話し合い、  
実現に向けて、これからの地域活性を推進、創造していく仲間を増やす。  
まさにセッションの場を提供したいと考えています。  
多くの皆様のご参加を、心待ちにしております。

日時

2013年1月16日(水) 18:50~開会!

プログラム

18:30 開場 高橋監督  
あいさつ!  
19:00 開会  
19:05 上映「商店街な人」  
20:05 フューチャーセッション  
20:45 コミットタイム  
20:50 終了予定  
.....  
21:00 フューチャーセッション  
BarTime(懇親会)

会場

都庁第2庁舎10階会議室

- 高橋和勸(NPO法人 ワップフィルム代表)  
俳優、監督、内閣官房地域活性化伝道師(現在)。  
2010年大田区民の寄付金による地域力応援基金  
スタートアップ助成事業として地域映画「商店  
街な人」を制作。監督、俳優5役をこなし、市民全  
員参加型秩序のプロセスを貫き、総製作費50  
万円で新しい形のリージョンフィルムを制作した。
- 菊地真紀子(NPO法人ワップフィルム理事)  
合同会社VALN代表社員。ワップフィルム事務局  
理事。地域のニーズを新しい価値をプラスして発  
信する地域密着型広報代理店として活動。

登壇者  
(詳細裏面)

会費

1,000円(懇親会費別)

主催: Tokyo Think Sustainability(T2S) 映画「商店街な人」上映フューチャーセッション推進実行委員会

共催: TOPIC(Tokyo Public Innovators' Community), ToDeMo.(Tokyo Design Model City),

Non-Purpose首都圏のWA, 東京地域ビジネス研究会, SinglesBar(单身社会を考える場),

中野区職員勉強会NAS(Nakano After Six), 湘南ビジョン研究会, Rooms下北沢

SCLUネットワーク(Social Contribution Link Up Network)、大宮ぷろでゆ〜す

申込: <http://kokucheese.com/event/index/67279/>

「商店街な人」上映会+フューチャーセッション in 都庁-これからの地域のお話をしよう。



「JR 新宿駅」(西口から徒歩約 10 分)

都営地下鉄大江戸線「都庁前駅」

※第一本庁舎ではありませんので、ご注意ください。

### 地域映画「商店街な人」とは

大田区蒲田地区を中心舞台として制作された未来セッション型地域映画。

全ての様々な職業の市民が主役となって協働し、地域社会問題を新しい形の映画で解決しようと挑んだ作品。大田区行政、京急電鉄蒲田問題へスポットをあてる。東京都 23 区のうちでも 1、2 位を争う数の商店街、中心産業であるものづくり工場の技術なども描き出している。地元の若者が自分たちのまちを「映画」という手法によって、活性化していこうと挑戦するストーリーには、「自分たちでまちの未来ビジョンを描いていく」というメッセージがこめられている。現状の課題解決をとらえ、少し先の未来の提示を投げかけている。

2012年松本映画祭プロジェクト特別招待作品に選定。

### 高橋和勲 (ワップフィルム理事長)

俳優、監督、内閣官房地域活性化伝道師。

自ら俳優として映画制作に参画した経験と、地域内に於いて草の根活動で培われた「実体験ベースのコトづくりが、明るい未来社会を制作する」を、モットーとして活動している。2010年大田区民の寄付金による地域力応援基金スタートアップ助成事業として「商店街な人」を制作。企画、脚本、プロデューサー、監督、俳優5役をこなし2010年10月クランクアップ。市民全員参加型秩序のプロセスを貫く。地域創造循環型ネットワークの具現化で総製作費50万円。新しい形のリージョンフィルム(地域映画)のボトムアップな取組が多くのメディアで紹介される。2011年NPO法人ワップフィルム理事長に就任。以降「商店街な人」上映イベントキャラバン展開。公共施設、商店街、町工場などの他、銭湯の浴場を活用した初映画上映イベントに挑んだ。映画を契機とした新たな産業創出、地域連携を推進している。現在、地域課題を提起し各地で映画とまちづくりをテーマとした対話型上映未来セッションを実施し、更には主体的市民の育成事業、講演活動も展開している。



## 登壇者紹介

菊地真紀子 (ワップフィルム事務局理事)  
合同会社VALN代表社員。1988年10月(株)アロマインテリア



設立(港区)。AROMA+MIND+INTERIOR。住空間の企画提案、演出 街づくり提案に従事。2010年4月、合同会社VALN設立(大田区)。地域のニーズを新しい価値をプラスして発信することを目的とする地域密着型広報代理店として活動を広げる。ワップフィルムの設立主旨に賛同し、広報支援の形で初参加後、現在、事務局理事就任し活動。又、大田区を中心にものづくり企業の活性化、若者と女性の自立をテーマに活動。ライフワークとして地域の中の子どもの居場所づくりに取り組んでいる。